

10/529620

JC13 Rec'd PCT/PTO 30 MAR 2005

English Translation of Amendments under PCT Article 34 as originally filed

手続補正書

(法第11条の規定による補正)

特許庁長官 殿

1. 国際出願の表示

PCT/JPO3/14554

2. 出願人

名称 松下電器産業株式会社

Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.

住所 〒571-8501 日本国大阪府門真市大字門真1006
番地1006, Oaza Kadoma, Kadoma-shi,
Osaka 571-8501 JAPAN

国籍 日本国 Japan

住所 日本国 Japan

3. 代理人

氏名 (9279) 弁理士 松田 正道

Matsuda Masamichi

住所 〒532-0003 日本国大阪府大阪市淀川区宮原
5丁目1番3号新大阪生島ビル
Shin-Osaka Ikushima bldg., 1-3,
Miyahara 5-chome, Yodogawa-ku, Osaka-shi,
Osaka 532-0003 JAPAN

4. 補正の対象

(1) 明細書

（2）請求の範囲

5. 補正の内容

別紙の差し替え用紙の通り、

- （1）明細書の第4頁を別紙の差し替え用紙の通り補正する。
- （2）請求の範囲の請求項1を別紙の差し替え用紙の通り補正する。

6. 添付書類の目録

- （1）明細書の第4、4／1頁
- （2）請求の範囲第21、21／1頁

ができる無線通信システムを提供することを目的とするものである。

第1の本発明は、無線データ通信を行う第1の無線通信手段と、前記無線データ通信を行うための無線リンクを確立する前に、前記無線リンクを確立する際に必要な情報を送信するための有線データ通信を有線接続を利用して行う第1の有線通信手段と、前記第1の無線通信手段を利用して前記無線データ通信を行うのか前記第1の有線通信手段を利用して前記有線データ通信を行うのかを切り替える第1の切替手段とを有する第1の無線通信装置と、

前記第1の無線通信手段との間で前記無線データ通信を行う第2の無線通信手段と、前記第1の有線通信手段との間で、前記無線リンクを確立する前に、前記送信された情報を受信するための有線データ通信を前記有線接続を利用して行う第2の有線通信手段と、前記第2の無線通信手段を利用して前記無線データ通信を行うのか前記第2の有線通信手段を利用して前記有線データ通信を行うのかを切り替える第2の切替手段とを有する第2の無線通信装置とを備えた無線通信システムである。

第2の本発明は、前記第1の無線通信装置は、前記第1の有線通信手段と前記第2の有線通信手段との間で前記有線接続が行われているのか否かを検出する第1の有線接続検出手段をさらに有し、

前記第1の切替手段は、前記第1の有線接続検出手段が前記有線接続が行われていると検出した場合には、前記有線データ通信を行うように切り替えを行うとともに、前記第1の有線接続検出手段が検出した有線接続を利用して前記第2の切替手段に対して前記有線データ通信を行うように切り替えを行うための切り替え指示を行い、

前記第2の切替手段は、前記第1の切替手段が行った切り替え指示に基づいて、前記有線データ通信を行うように切り替えを行う第1の本発明の無線通信システムである。

第3の本発明は、前記第1の無線通信装置は、前記第1の有線接続検出手段が前記有線接続が行われていると検出した場合には、前記無線デ

請 求 の 範 囲

1. (補正後) 無線データ通信を行う第1の無線通信手段と、前記無線データ通信を行うための無線リンクを確立する前に、前記無線リンクを確立する際に必要な情報を送信するための有線データ通信を有線接続を利用して行う第1の有線通信手段と、前記第1の無線通信手段を利用して前記無線データ通信を行うのか前記第1の有線通信手段を利用して前記有線データ通信を行うのかを切り替える第1の切替手段とを有する第1の無線通信装置と、

前記第1の無線通信手段との間で前記無線データ通信を行う第2の無線通信手段と、前記第1の有線通信手段との間で、前記無線リンクを確立する前に、前記送信された情報を受信するための有線データ通信を前記有線接続を利用して行う第2の有線通信手段と、前記第2の無線通信手段を利用して前記無線データ通信を行うのか前記第2の有線通信手段を利用して前記有線データ通信を行うのかを切り替える第2の切替手段とを有する第2の無線通信装置とを備えた無線通信システム。

2. 前記第1の無線通信装置は、前記第1の有線通信手段と前記第2の有線通信手段との間で前記有線接続が行われているのか否かを検出する第1の有線接続検出手段をさらに有し、

前記第1の切替手段は、前記第1の有線接続検出手段が前記有線接続が行われていると検出した場合には、前記有線データ通信を行うように切り替えを行うとともに、前記第1の有線接続検出手段が検出した有線接続を利用して前記第2の切替手段に対して前記有線データ通信を行うように切り替えを行うための切り替え指示を行い、

前記第2の切替手段は、前記第1の切替手段が行った切り替え指示に

基づいて、前記有線データ通信を行うように切り替えを行う請求の範囲
第1項記載の無線通信システム。